
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」第62号(2019.4.8)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第62号をお届けします。

今回の活動紹介は、女性や若手の意見を反映させるために性別・年代別に役員を選出しているケースと、奉納相撲の継承と直営施工に取り組む組織を紹介します。

事務局からは、施策の評価の公表、平成31年度実施要綱・要領の公開、お問合せ先、農村振興局フェイスブックについてお知らせします。

---第62号の目次-----

1. 活動組織の活動紹介

☆中川ふるさと保全会（鹿児島県 ^{ひ.お.き}日置市）☆

☆ ^{し.と}穴戸 ^{は.し}橋 地域農地・水・環境保全組織（秋田県 ^{み.た.ね}三種市）☆

2. 「多面的機能支払交付金の施策の評価」を公表しました！

3. 平成31年度多面的機能支払交付金の実施要綱・要領を公開しました！

4. 農村振興局フェイスブック

☆知恵も油も絞ってます！☆

（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介 (1)

～中川ふるさと保全会(鹿児島県 日置市)～

～地区概要～

薩摩半島中央部で東シナ海に面する日置市の北東部に位置する、標高 180m 前後のシラス台地の中山間地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 5.7ha、畑 24.5ha。

～主な取組～

- ◎本組織では、性別・年代別に役員を選出しており、女性や今後を担う若手の意見を反映させると同時に人材の育成を図っています。
- ◎力を入れている活動としては、農道の草刈り等の基礎的な保全活動のほか、農道沿いにアジサイやヒガンバナを植栽し、美しい農村景観の形成を図っています。
- ◎また、教育機関との連携を積極的に行っており、幼稚園児や小学生を対象とした農作業体験や、本地域の特産品であるイチゴ栽培の歴史や農業の役割についてクイズ出題を交えた勉強会を実施しています。
- ◎さらに、本交付金の制度や活動への理解を深めるために構成員全員を対象とした研修や先進地調査を実施しているほか、構成員から募集した標語をのぼり旗や看板に記載し、地区外の人たちにも活動をアピールしています。
- ◎今後は、これらの活動を継続していくとともに、女性や若手の意見を積極的に取り入れることで活動の幅を広げていきたいと思っております。

【中川ふるさと保全会会長 東 善一】



ヒガンバナの植栽



イチゴの収穫体験



地域ぐるみの研修会



標語を記載した看板の設置

■ 1. 活動組織の活動紹介 (2)

～ 志戸橋 地域農地・水・環境保全組織 (秋田県 三種町) ～ ■

～ 地区概要 ～

秋田県北西部の三種町の北東部に広がる平野部を拠点に活動。

活動範囲は、田 241ha。対象施設は、水路 26km、農道 46km、ため池 39箇所。

～ 主な取組 ～

- ◎本地区では、造成から 40 年以上経過した用排水施設が多くあり、老朽化に伴う様々な障害が発生していました。
- ◎そのため、本組織では、水路機能の改善に向けて、土木業経験者の構成員を中心とした水路の補修やため池堤体の補強の直営施工に取り組んでいます。経費削減が図られるだけでなく、構成員の技術力の向上にもつながっています。
- ◎また、300 年以上昔から地域に伝わる奉納相撲の継承に協力しています。農家の青年が五穀豊穡の祈願のために行ったのが始まりですが、参加者や準備・片付けを行うスタッフが減少し存続が危ぶまれていました。そこで本組織では、参加の呼びかけや土俵の準備・片付け等を行いました。地元の小学校からの参加者が徐々に増えていき、今では全校児童が参加する地域の行事となっています。
- ◎今後も、本組織が地域の中心となって、農業者以外の住民も巻き込んで、農地や農業用施設の維持・保全および農村文化の継承に取り組み、よりよい農村を目指していきたいと思います。



水路の補修



ため池堤体の補強



奉納相撲

【三種町農林課農地整備係 主任 伊藤 健秋】

■2. 「多面的機能支払交付金の施策の評価」を公表しました！ ■

農林水産省は、「多面的機能支払交付金の施策の評価」を取りまとめ、3月29日（金）に公表しました。

本評価では、「本交付金の交付状況を点検し、6つの視点により効果の評価を行ったところ、農業・農村の有する多面的機能が適切に維持・発揮され、担い手農家への農地集積という構造改革を後押ししていると評価」しております。

本評価の取りまとめに当たって、3月1日（金）に「第12回多面的機能支払交付金第三者委員会」（座長：中嶋康博 東京大学大学院農学生命科学研究科教授）を開催し、有識者からの助言をいただきました。

この中で委員からは、「活動組織の方々にやりがいを持って今後とも取り組んでもらうために、当交付金の取組が地域のために役立っていることを、社会に向けて強くアピールしてほしい」等のご意見がありました。

多面的機能支払交付金の内容や取り組むことによる効果について、国民の皆様によく知っていただけるよう、いろいろな機会を捉えて紹介して参ります。

なお、評価のポイントについては、次号で紹介します。

▽「多面的機能支払交付金の施策の評価」についてもっと知りたい方はこちらから（農林水産省 HP）▽

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_sesaku.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■3. 平成31年度多面的機能支払交付金の実施要綱・要領を公開しました！

平成31年度の多面的機能支払交付金の実施要綱・要領を農林水産省のHPで公開しました。交付金の制度の内容や改正のポイントについては、「多面的機能支払交付金のあらまし」と「平成31年度改正のポイント」の資料を参考にしてください。見直した制度のポイントなどについては、次号以降で紹介していきます。

▽平成31年度の実施要綱・要領はこちらから（農林水産省 HP）▽

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

▽平成31年度の多面的機能支払交付金のあらまちはこちらから（農林水産省 HP）▽

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-26.pdf

▽平成31年度改正のポイントはこちらから（農林水産省 HP）▽

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-25.pdf

■4. 農村振興局フェイスブック ■

多面的機能支払交付金による取組は、農村振興局フェイスブックでも写真と一緒に紹介しています。

【知恵も油も絞ってます！】

今回は、秋田県の内陸部に位置する ^{みさと}美郷 町で活動する組織の取組紹介です。家庭からの食用廃油の回収をきっかけに、休耕田を活用した菜の花栽培から菜種油の製造、使用後の廃油の再利用まで、知恵と油を絞った地域資源の循環を進めています。詳しくはフェイスブックの記事をご覧ください。

▽記事はこちら（Facebookリンク）（4月1日投稿）▽

<https://www.facebook.com/nouson.maff/posts/2196739103911842>



■編集後記■

今年度最初のメールマガジンをお届けしました。今年も多面的機能支払等についての様々な情報を発信していきます。よろしくお願いいたします。

私事ではございますが、4月から上京し、慣れない生活に慌ただしい毎日を送っています。石川県の田舎出身の私にとって、特に通勤ラッシュは想像を超えるものでした。これから少しずつ慣れていきたいです。また、5月から新元号「令和」が施行され、新しい時代となります。私も社会人1年生として気持ち新たに日々精進していきたいと思えます。

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_sihara_i/nouson_furusato_hozen/index.html



バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！

◇平成31年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどんご活用ください！！

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx



高めよう 地域協働の力！

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：新谷、藤田）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
